

～鉄道車両をつくる仕事は、未来やワクワクをつくること～
 「お風呂がある電車」「ワープができる電車」子どもたちが語る夢の電車とは？

川崎重工 企業ブランドムービー

『鉄道車両篇』2019年12月20日（金）公開

川崎重工業株式会社（所在地：東京都港区、以下「川崎重工」）は、2019年12月20日（金）より、コーポレートメッセージ「カワる、サキへ。Changing forward」をテーマにした企業ブランドムービー『鉄道車両篇』を公開します。

▼川崎重工 企業ブランドムービー『鉄道車両篇』

<https://www.youtube.com/watch?v=r00XC-i-2xg>



【制作背景】

■「カワる、サキへ。Changing forward」をテーマにした企業ブランドムービー

コーポレートメッセージ「カワる、サキへ。Changing forward」は、当社および従業員が、急激に変化する社会・環境に合わせてスピーディーに対応し、果敢に挑戦していく姿勢を、社名の「カワサキ」を用いて表したもので、「社会がカワる、その一歩サキへ」と「自分たちがカワる、そのサキへ向かって挑戦する」という意志が込められています。

このメッセージに込めた想いをより多くの方に伝えるため、当社事業をテーマに「企業ブランドムービー」という形で表現しています。これまでも、救急医療をテーマにした『ドクターヘリ篇』、エネルギーをテーマにした『ガスタービン／ガスエンジン篇』、創薬をテーマにした『ロボット篇』など、さまざまな企業ブランドムービーを公開してきました。

■人気イベント「鉄道模型走行会」に密着！ 単に車両を造るだけではない「そのサキ」に込めた想いを表現

企業ブランドムービー『鉄道車両篇』は、当社が手掛ける「鉄道車両事業」に焦点を当てました。当社の企業ミュージアム「カワサキワールド」（神戸市中央区）で開催している毎年の恒例イベント『鉄道模型走行会』への密着の様子を通じてメッセージに込めた想いを表現しました。

『鉄道模型走行会』は、当社グループ従業員で構成する「川崎重工鉄道研究同好会」のメンバーが持ち寄った鉄道模型を走行させる人気企画。人気の鉄道模型が一堂に集まる場として、鉄道ファンやお子様連れのご家族などに大変ご好評いただいています。

本映像では、イベントの様子やスタッフの言葉、そして子どもたちの目線を通して、**当社の鉄道車両事業について紹介**。「鉄道車両」を開発・製造するだけでなく、**速さと快適さのサキにある「未来」をつくる仕事である**という当社の考えを、約 2 分のムービーにまとめました。

【ムービー概要】



鉄道車両をつくる仕事。それは**未来やワクワクをつくる仕事でもある**というのがカワサキの考えです。毎年カワサキワールドで開かれる「鉄道模型走行会」もそのひとつ。動画に映し出されているイベント参加者は、**みなワクワクした表情で鉄道模型を眺めています**。



イベント中、カメラは 1 人の男性スタッフにクローズアップ。彼は子どもたちの前でカワサキが造っている東北新幹線「はやぶさ」について話していました。鉄道模型を手に持ちながら、子どもたちに「先端が長くなっている」ことに注目させるスタッフ。この独特な形は、**日本の地形をふまえて「速さ」と「快適さ」を追求した結果**であることを解説します。



そして話題は**子どもたちの「夢の鉄道」**へ。みんなはどんな電車をつかってほしいかを聞くと、「**お風呂がある電車**」、「**ワープできる電車**」など、子どもならではの自由な発想の回答があがります。そんな中で「**もっとスピード出して!**」と話す 1 人の少年が。「おばあちゃん家に早く行きたい。おばあちゃんともっと一緒にいたいもん!」という彼の言葉の裏には、**遠くに住む大好きなおばあちゃんへの想い**があったようです。



「速さと、快適の、そのサキへ。」叶えたい夢とたくさんの笑顔のために、カワサキはこれからも変わり続けます。

▼川崎重工「カワる、サキへ。」特設ページ

<https://www.khi.co.jp/stories/articles/vol47/#forward>

【概要】

- タイトル：『鉄道車両篇』
- 放送開始日：2019年12月20日（金）
- 動画 URL：<https://www.youtube.com/watch?v=r00XC-i-2xg>

【川崎重工について】

川崎重工グループは、創業者・川崎正蔵が「国家社会の発展・繁栄のため」として造船所を開設した1878年の創業以降、130年以上にわたって事業分野を拡充し、ものづくりを通じて高い技術・技能を培ってきました。

これらを活用し、世界の人々の多様な要望に応える製品・サービスを提供し、お客様と社会の可能性を切り拓く力になることで、当社グループの掲げるミッション「世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する"Global Kawasaki"」の実現を目指します。